

令和3年第9回 邑南町議会定例会（第2日目）会議録

1. 招集年月日 令和3年12月6日（令和3年11月24日告示）
 2. 招集の場所 邑南町役場 議場
 3. 開 会 令和3年12月10日（金） 午前9時30分
 散会 午前9時56分

4. 応招議員

議席	氏名	議席	氏名	議席	氏名	議席	氏名
1番	奈須 正宜	2番	鍵本 亜紀	3番	野田 佳文	4番	日高八重美
5番	瀧田 均	6番	平野 一成	7番	和田 文雄	8番	宮田 博
9番	漆谷 光夫	10番	大屋 光宏	11番	中村 昌史	12番	辰田 直久
13番	石橋 純二						

5. 不応招議員 なし

6. 出席議員 13名

議席	氏名	議席	氏名	議席	氏名	議席	氏名
1番	奈須 正宜	2番	鍵本 亜紀	3番	野田 佳文	4番	日高八重美
5番	瀧田 均	6番	平野 一成	7番	和田 文雄	8番	宮田 博
9番	漆谷 光夫	10番	大屋 光宏	11番	中村 昌史	12番	辰田 直久
13番	石橋 純二						

7. 欠席議員 なし

議席	氏名	議席	氏名	議席	氏名	議席	氏名

8. 地方自治法第121条第1項の規定により、説明のため会議に出席した者の職氏名

職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
町長	石橋 良治	副町長	日高 輝和	総務課長	三上 直樹
情報みらい創造課長	柳川 修司	地域みらい課長	田村 哲	財務課長	白須 寿
町民課長	小畑 芳秋	福祉課長	小笠原誠治	農林振興課長	大賀 定
商工観光課長	寺本 英仁	建設課長	上田 修	水道課長	三上 和彦
		保健課長	土崎しのぶ		
羽須美支所長	上田 康典	瑞穂支所長	三浦 康孝		
教育長	土居 達也	学校教育課長	高瀬 満晃	生涯学習課長	三上 徹

9. 本会議に職務のため出席した者の氏名

議会事務局長 井上 義博 事務局調整監 小形 めぐみ

10. 町長提出議案の題目 別紙のとおり

11. 会議録署名議員の氏名

議席	氏名	議席	氏名
11番	中村 昌史	12番	辰田 直久

12. 本日の会議の概要は別紙のとおりである。

令和3年第9回邑南町議会定例会議事日程（第2号）

令和3年12月10日（金）午前9時30分開議

開議宣告

議事日程の報告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 議案の質疑

議案第 99号 邑南町国民健康保険条例の一部改正について

議案第 100号 令和3年度邑南町一般会計補正予算第10号について

議案第 101号 令和3年度邑南町国民健康保険事業特別会計補正予算第3号について

議案第 102号 令和3年度邑南町国民健康保険直営診療所事業特別会計補正予算第2号について

議案第 103号 令和3年度邑南町後期高齢者医療事業特別会計補正予算第2号について

議案第 104号 令和3年度邑南町下水道事業特別会計補正予算第3号について

議案第 105号 令和3年度邑南町電気通信事業特別会計補正予算第2号について

議案第 106号 令和3年度邑南町水道事業会計補正予算第4号について

令和3年第9回 邑南町議会定例会（第2日目） 会議録

【令和3年12月10日（金）】

—— 午前9時30分 開議 ——

~~~~~○~~~~~

（ 開議宣告 ）

●石橋議長（石橋純二） おはようございます。これより、本日の会議を開きます。本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりでございます。

~~~~~○~~~~~

（ 日程第1 会議録署名議員の指名 ）

●石橋議長（石橋純二） 日程第1、会議録署名議員の指名をいたします。11番、中村議員。12番、辰田議員。お願いをいたします。

~~~~~○~~~~~

（ 日程第2 議案の質疑 ）

●石橋議長（石橋純二） 日程第2、議案の質疑。これより、議案第99号から議案第106号までの質疑を行います。はじめに、議案第99号、邑南町国民健康保険条例の一部改正についてに対する質疑に入ります。質疑はありますか。

（ 「ありません」 の声あり ）

●石橋議長（石橋純二） 無いようですので、議案第99号、邑南町国民健康保険条例の一部改正についての質疑を終わります。

●石橋議長（石橋純二） 続きまして、議案第100号から議案第106号に対する質疑に入ります。質疑の際は、あらかじめページ数を示して、これを行っていただきますようお願いいたします。はじめに、議案第100号、令和3年度邑南町一般会計補正予算第10号についてに対する質疑に入ります。質疑はありますか。

●日高議員（日高八重美） 4番。

●石橋議長（石橋純二） 4番、日高議員。

●日高議員（日高八重美） 7ページの総務管理費補助金のところなんですけども、私も前回の委員会から、何度か質問させていただいてるんですが、新型コロナウイルス感染症対策で、小学校、中学校のトイレを洋式化するという問題が、9月議会で承認されたと思うんですけども、先日の委員会、全協の中では、資材調達が困難ということで、工事が中止されたとお聞きしています。9月議会で承認されたにもかかわらず、資材が無いからできませんと、今年度できませんというところが、どうしても腑に落ちない。この計画というのは、多分9月議会に上程されたということは、その前から計画はされてたということですよ。承認がないと執行できないということは、わかるんですけども、でも資材がないからできませんでした、ということで済まされることなのかどうか。そのあたりをちょっとお聞きしたいと思います。

○高瀬学校教育課長（高瀬満晃） 議長、番外。

●石橋議長（石橋純二） 高瀬学校教育課長。

○高瀬学校教育課長（高瀬満晃） 確かに常任委員会のところでは、資材調達が困難ということで、お話をさせていただきました。ですが、あともう一つ、これにあたっておりました財源が、新型コロナウイルスの交付金ということで、これについては3月末までに、執行をしないといけないということで、資材調達が今年度のところで困難な状況の中、無理やり工事発注をかけても、工期については工期延期というようなことも想定はされますが、ただあくまでも支出に対する交付金が、3月、今年度いっぱいまでというふうなところでの制約がございますので、そのところを鑑みて、今回12月の補正で減額の方さしてもらってるところでございます。

●日高議員（日高八重美） 4番。

●石橋議長（石橋純二） 4番、日高議員。

●日高議員（日高八重美） 資材が調達できなかったから、来年の3月までに工事ができないということだったんですけども、今コロナのこういった世の中の状況の中で、その資材のことは、想定はされてなかったということなんですかね。

○高瀬学校教育課長（高瀬満晃） 議長、番外。

●石橋議長（石橋純二） 高瀬学校教育課長。

○高瀬学校教育課長（高瀬満晃） この計画そのものは、当初6月の補正に間に合うように計画をしております、その段階でも資材調達のことについては、いろいろメーカー

さんのほうであったりとか、あとは設計業者さんのほうに、ちょっと話を聞いてみたりして、調達は可能というようなところがございましたが、だんだんと海外での生産工場のほうで、コロナのことによって、工場の生産がストップしたりとか、だんだんと状況が悪くなって途中で、それでもメーカーさんに問い合わせすると、一応2か月待ちぐらいのところではあるだろうと、話を聞いておりましたので、9月のところで計画をさせてもらいましたが、その後より詳細な情報がおりにきまして、それまで国内ですでに発注されているものから先に資材のほうをお渡しするというようなところで、この段階で手を挙げられても、ぎりぎり2か月で納期が間に合うかどうかわからないという話があったのですが、その後だんだんと状況が悪化しまして、最終的には、2か月納期についても保証ができないところになってまいりました。そういった中で、無理やりこの工事の発注ということは、不可能というふうなことに判断しましたので、今回このような形になっております。

●日高議員（日高八重美） 4番。

●石橋議長（石橋純二） 4番、日高議員。

●日高議員（日高八重美） 状況はわかります。だけどもやっぱり、いち町民として思うと、せっかく議会で議決されたことが、資材の調達が難しい、来年3月までには工事完了しないというところで、皆さん期待してたものが、何か取り除かれてしまったという、何て言うんですかね、何のための議会だったんだというようなね、何のための議決だったんだかというふうな思いを持たれると思うし、私もなんかすごく残念でなりません。ただ、今回状況をお聞きして、やむを得なかったというのもわかるんですけど、こういうことがこれからもあると困るなと思います。危機管理というところでは、やっぱり、私も現場にいて、何か問題があったりすると、それはヒヤリハットということで、報告書を出したり、今後同じような過ちをしないために、どうしたらいいかとかいうことは、医療の現場でも、介護の現場でも、日常的にされてる対応の仕方です。今回もやっぱり大きな一つは、アクシデントだと思うんですよ。今後、やっぱりこういうことがないようにするためには、今回何が問題だったのか、もっと子供たちに安心して使えるトイレを提供するためには、どういうふうな対策をして、きちっと来年3月までに完成できるようにすればよかったのかとかいうことを、やっぱり組織の中で考えていただきたいなと強く思いました。ということを一言申し上げたかったので、何回も聞きました。

●大屋議員（大屋光宏） 10番。

●石橋議長（石橋純二） 大屋議員。

●大屋議員（大屋光宏） 同じところですよ。先ほど日高議員も聞かれたとおりで、経緯

はわかっているわけですが、この予算自体も、前回は質疑や委員会とかでも聞いたと思うんですが、例えば、成人式の件については、余るとか分かれば、どこで精算するんですかってことで、年内に執行しなきゃいけないって話があったので、当然この事業も年内にされるのが前提であるっていうのは、わかりきってる話だと思いますし、資材調達等についても、その時の状況等、おそらく委員会等でもそういう質問が出たり、そういうことでできるものとして、期待をして審議したわけですが、そう思うとコロナ関係の予算って非常に全体の予算もそうですが、予算っていうのは、どの段階で出てくるのか。町の中でまず、例えば補助金にしても、要綱まで作って、私たちが議会で承認すれば、翌日からすぐ交付なり手続きをして、すぐ進むものなのか。予算が議決をしてから初めて動くので、できるかどうかっていうのは、その後の判断ですよってことなのか。まず執行部の予算というのは、どの段階で出てきているものか、一つ教えてください。それと、委員会等の中でも、このトイレの関係については、コロナ対策ということじゃなくて、しなきゃいけないことだと思うんですが、来年度以降、財源を見つけてって話がありました。あったんだと思うんですが、小中学校のトイレの洋式化っていうのは、今後どうするかを二つ教えてください。

○白須財務課長（白須寿） 議長、番外。

●石橋議長（石橋純二） 白須財務課長。

○白須財務課長（白須寿） 1点目のコロナの予算をどういうふうに、事業を打ち出していかかというところ、予算をつけていかかというところですが、まず、コロナの状況というのは、刻々と状況が変わっておりまして、また、それに対応して、町でどういうふうな困り事があるかというところも、刻々と変わっておりまして、そこらへんはしっかり状況を把握しながら、事業を計画する必要があります。その都度都度にそういった検討を加えて、必要な事業についてはその補正予算のタイミング、あるいは補正予算の前に執行しなければならないものは、臨時会などをお願いして、今まで予算を計上してきているところですが、それから、トイレの洋式化の今後の財源の見通しですが、まだ、今確定ではございませんが、国会審議のほうでも補正予算の中で、コロナの臨時交付金の地方単独の事業費が計上されております。そういったものが、おそらくまた邑南町のほうにも配分されると思いますので、そういった財源を活用して、検討してまいりたいと思います。

○高瀬学校教育課長（高瀬満晃） 議長、番外。

●石橋議長（石橋議長） 高瀬学校教育課長。

○高瀬学校教育課長（高瀬満晃） 今回のところでは、小学校3校、中学校1校のトイレ

レの感染症防止に対する、洋式化であったり乾式化であったりとかで予算計上させてもらいました。残りの学校についても、先ほど財務課長のほうから答えていただきましたが、その予算が確保できた段階で、残りの学校についても、感染症対策のための洋式化であったり乾式化であったりということは、やっていこうと思っております。

●大屋議員（大屋光宏） 10番。

●石橋議長（石橋純二） 大屋議員。

●大屋議員（大屋光宏） 行政でスピード化、何か予算があつてすぐ対応するってことは、議会の議決も必要ですし、先ほどのトイレについても春から考えていた、その時点で予算がつくなりすればよかったわけですが、現実には手続きもあつて、難しいわけです。ということは職員の方が、普段から何をすればいいか、どういうことをしたいかを常に考えて、そこに予算がたまたまついた、チャンスがあるってとこにすぐ予算化をしてやるっていうのが、スピード化だと思うんですが、今のところ思いつき予算じゃないですが、思いついて予算があるから何か使おう、思い立ってとりあえず計上して、あれしたかったよねと。具体的なことは考えないまま出されてるっていう傾向が、すごく強いのかなと思います。そういう中では、財源が確保されれば、やりたいってことなんですけど、今回もどっかで聞いたと思うんですが、コロナの関係の交付金が少し余ったので、今まですでにやった事業をコロナの交付金と変える。それが今回のトイレの金額四千いくら足りないけれども、それはどこ行くんですかと言ったら、財政調整基金と言われたんですが、そういうのがきちっと別枠で積み立てられながらトイレにいけばいいんですが、その補償が何もないわけです。例えば、今回一緒に絶対この事業はやりたいんだよっていうことであれば、債務負担行為を取ってもらえれば、町の姿勢がよくわかるんですが、何もないわけです。トイレっていうのは絶対やる事業なのか、財源が確保すればということであれば、優先的に言えば、町の中でどの程度の優先順位か教えてください。

○白須財務課長（白須寿） 議長、番外。

●石橋議長（石橋純二） 白須財務課長。

○白須財務課長（白須寿） 小中学校のトイレの洋式化の優先順位でございますが、具体的にどれぐらいというのは言えないんですが、優先順位が高いということは、間違いございません。それで、先ほども申しましたが、財源を確保した上で、必要なところについては、今後実施をしたいというふうに考えております。

●大屋議員（大屋光宏） 10番。

●石橋議長（石橋純二） 大屋議員。

●大屋議員（大屋光宏） もう1点、確認をさせてください。本来であれば、債務負担行為なり、姿勢を示されていければいいのかなと思いますし、こうやって強くトイレは絶対やってくださいね、1回計画したんだからって言えば言うほど、町の来年度の予算も自由度がなくなっていくのはよくわかっています。そういう中で、今後もコロナ交付金の配分がある予定だと思うんですが、国のほうは、補正予算なり予備費なり、1年を通じて常に予算化されて出てくるわけですが、町の方にくる交付金というのは、例えば、今後っていう時に、今年度中にきたやつは、いつまでに使わなきゃいけないのか。来年度にすれば、その年度でいいのか、少しそのへんの流れを、最後に聞かせてもらえればと思います。

○白須財務課長（白須寿） 議長、番外。

●石橋議長（石橋純二） 白須財務課長。

○白須財務課長（白須寿） 臨時交付金については、昨年度も今年度も、この時期に補正予算が付きまして、それで、昨年を例を申しますと、この時期についたものは、繰り越しが可能ということで、対応できるようになっております。

●石橋議長（石橋純二） ほかにございませんでしょうか。

●辰田議員（辰田直久） 12番。

●石橋議長（石橋純二） 辰田議員。

●辰田議員（辰田直久） 37ページの教育費のところですが、担当常任委員会では説明があったんだとは思いますが、石見中学校の建設事業費の減額について、経緯内容をお願いします。

○高瀬学校教育課長（高瀬満晃） 議長、番外。

●石橋議長（石橋純二） 高瀬学校教育課長。

○高瀬学校教育課長（高瀬満晃） 石見中学校の付帯の工事費、減額した経緯について今一度説明をさせていただきます。これにつきましては、当初予算で土地の取得等について計上しておりました。その後、こちらの持ち主の方と、土地購入の交渉を進めさせていただきましたが、現在こちらに住んでおられません方で、実際は売りに出されておられたものです。そういったところの情報もありましたので、ここは購入可能だろうと思いまし



て、持ち主の方に交渉をさしてもらいましたが、声かけさせてもらった時期は、すでにこの土地を購入したいという声をかけられた民間の方がおられまして、そういった中で条件等示させてもらって、例えば3,000万円の税額控除が受けれるとか、公費での購入ですので、手元に残るお金のほうも少しは大きくなると思いますというようなところで、メリット部分のお話をさしていただきましたが、持ち主の方は、先に声かけられた方を優先したいと考えられましてお断りがあり、これについては予算が執行できないという状況になってしまい、今回のところ減額の方させてもらってるところでございます。

●辰田議員（辰田直久） 12番。

●石橋議長（石橋純二） 辰田議員。

●辰田議員（辰田直久） それによって、周辺整備も含めた設計に影響はないのか。それと、取得したかったところがもらえないわけなんですので、代替地が必要なのかどうか。それと、そういう売りに出とったということがわかったのが先なのか、中学校の建て替え計画が先だったのか、その点から考えても怠慢はなかったのか。そのへんについてお答えください。

○高瀬学校教育課長（高瀬満晃） 議長、番外。

●石橋議長（石橋純二） 高瀬学校教育課長

○高瀬学校教育課長（高瀬満晃） ここは土地を購入し工事車両の搬入路というようなところで、当初計画をさしてもらっておりましたが、土地が購入できませんでしたので、現在の学校の敷地地の中でですね、現有建物に影響ないところで、工事車両の進入のほう、今計画をさせてもらおうと思ってるところでございます。それから、この土地を購入した後、工場車両進入路として活用したのちは、駐車場、物置、隣接する土地の方が今まだくみ取り等をされておられますので、衛生車の搬入路という形で使おうという計画でございましたが、これもすべて駄目になりましたので、例えば、隣の家の方へくみ取りに入る場合については、学校の裏手のほう管理道をつけて、そこを行き来できるような形にも今計画しておりますので、そこを歩いて入ってもらうとかですね、変わる方向で今の敷地内で計画の変更させてもらっております。それから、売りに出ていった時期がですね、大体、詳細の時期はいつだったかちょっとはつきり覚えておりませんが、あくまでも予算がある中で話を進めさしてもらう必要がありますので、今年の3月ですか、この当初予算成立した段階のところでは話の方進めさせてもらっておりましたが、結果的には先ほど言いましたように、先に声かけられた方がおられましたので、これについては、不調な形で終わってる形でございます。以上です。

●辰田議員（辰田直久） 1 2 番。

●石橋議長（石橋純二） 辰田議員。

●辰田議員（辰田直久） 順番的に、予算の関係があるというのもわかるわけなんです  
が、しかしながら、大事なところであったら、それが取得できないことによって、大きな  
計画変更となり、逆に、中止まで考えなければいけない場合も想定される。このたびは大  
丈夫だと思いますが、そういうことがあると思います。ほかの例も、道の駅の当初の敷地  
取得見込みも狂ったところから、だんだんと、また今計画がまたずれ込んでいっている  
ところも事実であります。そういった計画性がやはりないと、こういった大きな予算を伴う  
事業については、いろいろと危惧される面も、多々出てくると思うわけです。そのへんを  
やはり、なるようにしかならんのかもしれませんが、もう少し真剣にその予算との前にし  
た交渉といいますか、下話とかいろいろな意味での努力も、地元の方をつうじてでも、や  
っぱり話しておくということも、必要ではないかと思しますので、今後の参考にしていただ  
ければと思います。答弁は結構でございます。

●石橋議長（石橋純二） ほかにございませんでしょうか。ありませんか。

（「ありません」の声あり）

●石橋議長（石橋純二） 無いようですので、議案第100号、令和3年度邑南町一般会  
計補正予算第10号についての質疑を終わります。続きまして、議案第101号、令和3  
年度邑南町国民健康保険事業特別会計補正予算第3号についてに対する質疑に入ります。  
質疑はありませんか。ありませんか。

（「ありません」の声あり）

●石橋議長（石橋純二） 無いようですので、議案第101号、令和3年度邑南町国民  
健康保険事業特別会計補正予算第3号についての質疑を終わります。続きまして、議案第  
102号、令和3年度邑南町国民健康保険直営診療所事業特別会計補正予算第2号につ  
いてに対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「ありません」の声あり）

●石橋議長（石橋純二） 無いようですので、議案第102号、令和3年度邑南町国民  
健康保険直営診療所事業特別会計補正予算第2号についての質疑を終わります。続きまし  
て、議案第103号、令和3年度邑南町後期高齢者医療事業特別会計補正予算第2号につ  
いてに対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

●石橋議長(石橋純二) 無いようですので、議案第103号、令和3年度邑南町後期高齢者医療事業特別会計補正予算第2号についての質疑を終わります。続きまして、議案第104号、令和3年度邑南町下水道事業特別会計補正予算第3号についてに対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

●石橋議長(石橋純二) 無いようですので、議案第104号、令和3年度邑南町下水道事業特別会計補正予算第3号についての質疑を終わります。続きまして、議案第105号、令和3年度邑南町電気通信事業特別会計補正予算第2号についてに対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

●石橋議長(石橋純二) 無いようですので、議案第105号、令和3年度邑南町電気通信事業特別会計補正予算第2号についての質疑を終わります。続きまして、議案第106号、令和3年度邑南町水道事業会計補正予算第4号についてに対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

●石橋議長(石橋純二) 無いようですので、議案第106号、令和3年度邑南町水道事業会計補正予算第4号についての質疑を終わります。以上で、議案第99号から議案第106号までの質疑は、すべて終了いたしました。

~~~~~○~~~~~

(散会宣告)

●石橋議長(石橋純二) 以上で、本日の日程は全て議了いたしました。本日は、これにて散会といたします。ご苦労さまでした。

—— 午前 9時56分 散会 ——